

このプリントは、緊急時・災害時の対策についてまとめたものです。見やすいところに貼っておいてください。

【大地震発生時の児童引渡しについて】

〔※学校からの緊急連絡 **なし**〕

地震発生時（震度5弱以上）	
放送塔・広報車・ラジオ・テレビなどで知る。	
対応	
在 校 中	①校庭(教室)に避難して、学級ごとに集合・待機。 ② 緊急時引渡し下校 →教師と引き取り人とで確認の上、引取り人と共に下校。 ③迎えがない児童については、保護者と連絡が取れるまで学校で保護。
登 校 中	①安全な場所に避難し、その後帰宅する。 ②すでに登校している児童は、 緊急時引渡し下校 →教師と引き取り人とで確認の上、引取り人と共に下校。 ③迎えがない児童については、保護者と連絡が取れるまで学校で保護。
下 校 中	①安全な場所に避難し、その後帰宅する。 ②まだ下校していない児童は、 緊急時引渡し下校 →教師と引き取り人とで確認の上、引取り人と共に下校。 ③迎えがない児童については、保護者と連絡が取れるまで学校で保護。
在 宅 中	①学校から連絡があるまで休校。

* 正確な情報により、行動してください。

(テレビ・ラジオ・市広報車・パトカー等による放送・サイレン)

* 学校への電話による問い合わせは、ご遠慮ください。

* 引き取り人には、日頃から、児童の学年・組をお知らせしておいてください。

※「南海トラフ地震に関連する情報」が出され、引渡しが必要となった時には、連絡メールを配信し、緊急時引渡し下校を行います。

【風水害、雪害時の下校・児童引渡しについて】

〔※学校からの緊急連絡

あり〕

※連絡メール配信

	状況	対応
在宅中	午前6時半 現在 警報発令中(注1)	① 自宅待機(注2)
	午前6時半 現在 警報なし	①登校(注3) ただし保護者の判断で危険と思われる場合は、登校を見合わせ、その旨を学校に連絡する(注4) (注5)
在校中	警報等により、危険な状況が予想される場合(風雨等が激しくなる前の段階)	① 一斉下校 →兄弟や、友達と一斉に下校する。 ※教職員は、学区の主な場所で安全確認。
	すでに風雨等が相当に激しく、児童だけでの下校が危険だと、判断された場合	① 緊急時引渡し下校 →教師と引き取り人とで確認の上、引き取り人と共に下校。 ②迎えない児童については、保護者と連絡が取れるまで学校で保護。

(注1) **藤沢市**に大雨・大雪・洪水・暴風・暴風雪等の警報が発令された場合。(除く、波浪警報)
※NHKのデータ放送にて確認(裏面参照)

(注2) その後、**6時半～7時**くらいまでに必ず「休校にするか・登校時刻を繰り下げるか」について連絡メールを配信します。(登録されていない方には担任が電話連絡をします。)ただし、保護者の方の判断で最初から登校を見合わせる場合はその旨を学校までお知らせください。その場合、欠席扱いにはなりません。

(注3) 警報が出ていない場合でも、学校の判断で登校時間を繰り下げる場合は、**6時半～7時**くらいまでに連絡メールを配信します。(登録されていない方には担任が電話連絡をします。)

(注4) 「〇年〇組の〇〇です。登校を見合わせます。(遅らせます。)」等で結構です。
その場合、遅刻や欠席扱いにはなりません。

(注5) **6時半**以降に警報が発令された場合も自宅待機です。なお、登校中の児童はそのまま登校してください。状況確認後、学校より連絡メールを配信します。

【お願いとお知らせ】

①児童が帰宅したときに保護者が不在のときは、どうしたらいいか、ご家庭で話し合っておいてください。
(例 鍵を持たせる。鍵を〇〇に置く。〇〇さんの家に行く等)

②児童クラブは、一斉下校の場合、及び学校が休校の場合は、原則休所となります。

テストメール配信日①4月17日(月) ②6月12日(月) ③8月30日(水)

④11月13日(月) ⑤1月24日(水)